



恕の心



令和4年5月18日 校長 廣瀬 真樹

春の写生大会行われる



5月2日(月)、春の写生大会が行われました。昨年は午後から急な天候不良となり、移動時に雨で濡れてしまった人もいましたが、今年はおおむね天候にも恵まれ、有意義な時間となったようです。かけはしホール作品は本当に素晴らしいものです。それ以上に、当日の午前中、皆さんの様子を見に行きましたが、得意な人も、そうでもない人も自己ベストで取り組もうとする姿が全学年に見られたことが何よりうれしかったです。(ちなみに私は美術がすごく苦手でした)「一生懸命頑張る姿」って本当に輝いています。

3年生はおそらく人生で最後の写生大会。丸中生が本当に大切にしてほしい梯川周辺の景色を素敵に表現してくれました。1、2年生は来年、さらに自己ベストを目指して頑張してほしいと思います。お疲れ様でした。



「宇宙の法則」★投げかけたことは返ってくる★

宇宙の法則として「投げかけたものが返ってくる（投げかけないものは返ってこない）」というものがあります。言葉を変えて言うと「感謝すれば感謝される」「感謝しなければ感謝されない」「嫌えば嫌われる」「嫌わなければ嫌われない」「許す人は許される」「許さない人は許されない」ということになります。笑顔を投げかけた人は倍の笑顔に囲まれます。優しさを投げかけた人はたくさんの優しさに囲まれます。逆に文句ばかり言う人には、そんな出来事ばかりがおきます。また荒っぽい言葉を使っているとそのとおりの言葉に囲まれることになります。

「言葉を大事にする」ということの中に、「敬語」というものがあります。一緒にいて居心地のいい人は「丁寧な言葉」以上に、「美しい言葉」を使っています。つまり、「敬語」の使い方が素敵なのです。日々の生活の中で丁寧な言い方を心がけていると、なぜか荒っぽい言葉を浴びせられることが少なくなります。もし、まわりに荒っぽい言葉が飛び交っているのなら、自分が荒っぽい言葉を発していないかを振り返ってみる必要があります。他人に敬意を表さなければ、自分に敬意を払われることはありません。



「投げかけたことは返ってくる」という言葉を胸に刻みたいですね。

全校通心DIY「木津南中学校」より

校長コラム

「人生はよろこばせごっこ」 やなせたかし

人間が一番うれしいことは何だろう？長い間、僕は考えてきた。

そして結局、人が一番うれしいのは、人をよろこばせることだということがわかりました。実に単純なことです。

「人は人をよろこばすことが一番うれしいのです」

漫画家のやなせたかしさんは「アンパンマン」の作者として生前はご活躍されました。アンパンマンのどこが魅力なのか？なぜ子どもたちは惹かれるのか？——その理由が、この文からもわかるような気がします。



